

教科	保健体育	科目	保健	単位	1単位	年次	2年次
使用教科書	最新高等 保健体育[改訂版] 大修館書店						
副教材	最新高等 保健体育ノート[改訂版] 大修館書店						

1. 担当者からのメッセージ (学習方法等)

高校1年生時に現代社会と健康の問題について知識を深めました。これからの時代の健康の問題を考察し、よりよい人生を送るために今年度は生涯にわたる健康を考えます。授業では、小グループでの意見交換から現在の健康に対する問題を抽出し、その問題に対する解決策を考察します。これから成長していく上での健康を意識し、家族や仲間など周りの人の健康も守ることができる視点を、今年度(コロナ事象)は更に考察していきましょう。

2. 学習の到達目標

高校生の時期から大人に近づき、年齢を重ねて変化していきます。私たちの生きる社会には、病気になった場合にそれを治癒したり、支援したりするしくみや健康を保持、増進していくしくみが備わっています。この学年にて、年齢とともに会おう様々な健康問題や健康を支える社会のしくみとその活用の仕方などについて理解していきます。

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 知識・理解
観 点 の 主 旨	自らのこれからの健康について、関心を持って自己管理につながるように、自身の生活及び社会生活における健康に対する課題を見つけようとしていく。意欲的に学習に取り組む、多感な時期に健康について社会と個々との関わりを見つめなおす。	健康を維持していくために、現代の社会問題や健康についての課題に向き合い、総合的に正しい判断の下に、自己表現ができるているか評価する。	現代社会の問題・課題が、健康に対してどう影響しているか。過去のデータや事象と比較することにより、現在置かれている自身の環境や現状を把握し、疾病・事故等に対する予防知識が深まっているか評価する。
評 価 方 法	提出プリント グループディスカッション 授業態度	提出プリント グループディスカッション 定期試験	提出プリント グループディスカッション 定期試験
上に示す観点に基づいて、学習のまともりにごに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4. 学習の活動

月	単元	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	生涯をつづける健康	思春期と健康	○	○	○	a: 思春期の心と体の変化について、グループで意見交換等、積極的に話ができる。b: 思春期と心の発達に関わる課題を整理したり、説明することができる。c: 思春期の発育発達に対して、理解・課題表出ができる。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
		性への関心・欲求と性行動	○		○	a: 性情報に対して、正誤判断を理解し、悪影響が出ないように自己評価・分析ができる。c: 性意識は男女差ある事、またその事例が説明できる。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
		妊娠・出産と健康	○	○	○	a: 妊娠・出産の過程において、健康課題や人道的な判断を説明できる。b: 妊娠・出産の過程において、母体の状況・健康維持の大切さを説明できる。c: 妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスを理解している。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
		避妊法と人工妊娠中絶	○	○	○	a: 家族計画の意義と避妊についての関連を理解しようとする努力がうかがえる。b: 人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について思考できる。c: 適切な避妊法についての知識が備わっている。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
2学期		結婚生活と健康	○	○	○	a: 結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について発表できる。b: 心身の発達と結婚生活に対して意見をまとめられる。c: 結婚生活には良好なコミュニケーションが必要であることを理解している。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
		中高年期と健康	○	○	○	a: 現在の自己の年齢と、高齢者との比較に対して関心がある。b: 中高年期を健康に生活するための取り組みを説明できる。c: 年をとることにもなう心身の変化を説明できる。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
		医薬品とその活用	○	○	○	a: 現在自身が服用している医薬品に対して、正しい使用法を理解している。b: 医薬品の安全性を守る取り組みについて、事例を挙げられる。c: 過去に起きた薬害を理解し、現代の医薬品の問題・課題点が抽出できる。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト

3 学 期	医療サービスとその活用	○	○	○	a:医療サービスについて、調べ・説明ができる。b:医療機関の役割と、自身に関連する事象を発表できる。 c:医療サービスを受けるときの留意点・課題を理解している。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
	保健サービスとその活用		○	○	b:保健行政の役割や事象を理解している。c:保健サービスの活用の例を挙げ、実際の生活の中での利便性を理解できている。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト
	さまざまな保健活動や対策		○	○	b:民間・行政等、現在の保健活動を行っている機関について説明ができる。c:さまざまな保健活動機関の活動を理解し、記述することができる。	授業観察・ディスカッション・レポート・テスト

※表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現 c: 知識・理解

※ 原則として一つの単元 題材 で全ての観点について評価することとなるが、学習内容 小単元 の各項目において重点的に評価を行う観点もしくは重み付けを行う観点について○を付けている。